

プレスリリース

多治見市モザイクタイルミュージアム企画展

「世界のモザイク・今」

—Mosaic in the World Now—

この度、モザイクタイルミュージアムでは、「モザイク会議」のご協力を得て、ヨーロッパの先鋭的なモザイク作家とともに、「モザイク展 2019」における受賞作品や参考作品等を紹介することとなりました。

世界に視野を向けると、石やガラス、やきもの等、様々な素材を用いたモザイクアートの作品が、古代から連綿と作り続けられています。現在でもヨーロッパを中心に、個性的なモザイク作家が多数活躍していますが、その最先端の作品を日本で目にする機会は多くありません。一方、国内のモザイク作家は「モザイク会議」を設立し、2年に1度のコンクール「モザイク展」や講習会等を通して、モザイクアートの普及と発展を目指してきました。タイルだけではない、多様なモザイクアートの表現をご高覧ください。

会期：令和2年1月25日(土)～令和2年5月10日(日)

休館日 月曜日（休日の場合は翌平日）

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分）

会場 多治見市モザイクタイルミュージアム 3F ギャラリー

主催 多治見市モザイクタイルミュージアム

企画協力 モザイク会議

観覧料 一般 310 円、団体 250 円（常設展観覧料で
ご覧いただけます）

高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方及び付
き添い1名様無料

出品点数 約 20 点

（コレクション・コーナーも関連展示になります）

キャッチコピー

ミクロとマクロが響きあう



プレスリリース

見どころ

1. タイル以外に、石やガラスなど様々な素材を使ったモザイクアートの作品展。
2. 世界の先鋭的なモザイクアートの作家を紹介。
3. 「モザイク会議」が主催する2年に一度のモザイク展の受賞作品を展示。
4. コレクション展示では、昭和時代に作られた笠原のモザイクタイルアートを初公開。

<関連企画> 下記以外にも作家によるワークショップの実施を計画中



日程：1月25日（土）、26日（日） マチルダのワークショップ
本格モザイクアート体験（仮）
講師：マチルダ・トラセウスカ（ポーランド）
参加費：8,000円
お申込受け付けは先着順10名様

お問合せ先

多治見市モザイクタイルミュージアム（担当 村山）

〒507-0901 多治見市笠原町 2082-5 電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

URL: <http://mosaictile-museum.jp>



広報・取材に、
ご協力をお願いします。